

参加者募集  
150名  
事前申込制

「食」からつながる応援プロジェクト

## 第7回

Food distribution

# 食品配付会開催

We support children and child-rearing families

コロナ禍で、経済的な理由により支援を必要とするひとり親世帯や多子世帯、児童養護施設卒園者等に食品等をお配りします。



日時  
場所

(1)3月19日(土) 14時~15時40分

※各回 75世帯程度

きたのホール レクリエーションホール (徳丸 2-12-12)

(2)3月20日(日) 14時~15時40分

大谷口地域センター 洋室 A (大谷口 2-12-5)

【内容】食品等の配付、地域活動の紹介(民生・児童委員活動、子ども食堂等)、地域情報の提供

申込み

専用フォーム  
または電話で

申込み  
対象

2月28日(月)9時~3月11日(金)

区内在住の世帯。コロナ禍で経済的な理由により支援を必要とするひとり親世帯や多子世帯、児童養護施設卒園者等。1世帯1回限り。

定員

150世帯。定員数を超えた場合は抽選となります。

申込み内容

①希望日場所(上記(1)(2)からお選びください) ②名前 ③住所  
④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥分類(ひとり親・子育て・高齢等)

申込み方法

申込専用フォーム(2次元コード)

電子メール [kodomo@itabashishakyo.jp](mailto:kodomo@itabashishakyo.jp)

電話 03-3964-0236

その他

・参加確定の返信メールを3月15日(火)お送りいたします。当日は返信メールをご提示ください。お預かりした個人情報(食品配付会に関する連絡)にのみ使用いたします。心身や世帯の状況により取りに来られない場合はご相談ください。新型コロナウイルス感染症拡大状況等により日時を変更する場合があります



本プロジェクトに食品・物品のご協力をいただきました企業・団体の皆様(R3年度)

あいおいニッセイ同和損保株式会社/石塚米店/板橋区更生保護女性会/株式会社H・Tハウジング/NTT東日本-南関東 東京事業部 東京北支店/NPO 法人いたばし子育て支援・フラワー/オリエンタル酵母工業株式会社/株式会社カマキュー/株式会社 湖池屋/公益社団法人日本非常食推進機構/こども食堂 鶏のから騒ぎ/株式会社三徳 志村店/JA 東京あおば/生活協同組合 パルシステム東京 板橋センター/全国調理食品工業協同組合/第一生命保険株式会社 池袋総合支社/高島平遊技場組合/東京板橋セントラルロータリークラブ/中野製菓株式会社/日本たばこ産業株式会社 東京北部第一支店/株式会社パソナテック/株式会社日向葵/フードバンクいたばし/フードパントリーしむら/フードパントリー東新/山芳製菓株式会社/リンテック株式会社/板橋区社会福祉法人施設等連絡会(大泉旭出学園 徳丸福祉園/向陽会 舟渡保育園/こじか福祉会 にりんそう保育園/至誠学舎東京 みどりの苑/白鳩福祉会 つつじ保育園/藤花学園 北野保育園/東京援護協会 小豆沢福祉園/東京援護協会 いずみの苑/東京援護協会 蓮根福祉園/東京援護協会 前野福祉園/東京都同胞援護会 小茂根福祉園/社会福祉法人 ハッピーネット 若葉ゆめの園/福翠会 板橋の里英智園/前野常磐会 前野保育園/みその福祉会 ケアタウン成増) ※あいいうえお順 敬称略

コロナ禍でも地域の企業や法人・団体が皆さんを応援しています。

あなたのまちの 子どもの居場所



現在区内には、子ども食堂や学習支援、多世代交流などを行っている子どもの居場所が33か所（令和4年1月11日現在）あります。子どもが一人でも立ち寄れる、安心の場です。

問合せ：板橋区社会福祉協議会

電話：3964-0236

企業・団体等のご協力

今回のプロジェクトに賛同し、子育て家庭のために多大なご協力をいただいています。



～地域の身近な相談役～

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、地域の中で社会奉仕の精神をもって、援助を必要とする方の様々な相談に応じ、区や関係機関へつなぐなど、悩みごとの解決を図るお手伝いをしています。民生委員・児童委員には守秘義務があり、個人の秘密は守られます。一人で悩まずに、ご相談ください。地域ごとに担当の民生委員・児童委員がいますので、担当委員がわからない場合には下記までお問い合わせください。

問合せ：板橋区福祉部生活支援課

電話：3579-2352



## 前回（R3年12/18.19）の食品配付会の開催の様子

多くの企業・子どもの居場所団体、民生・児童委員協議会からの協力を受け、地域一体となってコロナ禍を頑張る子育て家庭150世帯にお配りしました。

参加者からの感想

- ・みなさんのお心遣い到大変ありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・育ちざかりの子どもたちにたくさん食べさせてあげたいと思います。
- ・毎日に役立つものを沢山いただいてとても助かりました。

- ・コロナで仕事が減ってしまい、不安定なので食品は特にありがたいです。大事に食わせていただきます。
- ・コロナで生活が大きく変わり、大変不安な毎日を過ごしています。本当にありがとうございました
- ・お米やお餅をいただいてとても嬉しいです。ありがたく頂きます。
- ・食べ盛りの子どもが3人いるので、とても助かりました。
- ・たくさんの方がかわりをもっていたいてのおかげで色々なものをいただけて皆様に感謝です。



当日は、子ども食堂の紹介や民生・児童委員協議会の活動紹介も行いました。



いたばし社協では、さまざまなつながりで地域を元気にする「がんばろう！いたばしつながるプロジェクト」を実施しています。「食からつながる応援プロジェクト」はその取り組みのひとつです。

協力 いたばし総合ボランティアセンター

いたばし子どもの居場所連絡会有志

主催 板橋区 社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

共催 板橋区民生・児童委員協議会

問合せ：社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会(がんばろう！いたばしつながるプロジェクト事務局)

(〒173-0004 板橋区板橋二丁目65番6号)

電話 3964-0236(平日9時～17時30分) F A X 3964-0245

メール [kodomo@itabashishakyo.jp](mailto:kodomo@itabashishakyo.jp)